

2021年11月26日

## DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20  
ディーアイシービル

**世界的な ESG 投資指標「ダウ ジョーンズ サステナビリティ インデックス  
アジアパシフィック」(DJSI AP) の構成銘柄に 7 年連続で採用**  
—気候変動戦略やイノベーションマネジメントの項目などが高く評価されました—

D I C 株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、世界的な ESG 投資指標である「ダウ ジョーンズ サステナビリティ インデックス アジアパシフィック」（以下、DJSI AP）の構成銘柄に 7 年連続で採用されました。

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
Powered by the S&P Global CSA

同インデックスは、米・S&P ダウジョーンズ社とスイス・Robeco Switzerland 社が共同開発したもので、投資家視点で「持続的に成長する企業」を選出しており、世界的な ESG 投資指標として重要視されています。DJSI AP は、同インデックスのうちアジアパシフィック地域の主要企業約 600 社から、サステナビリティ評価の高い上位 20%の企業を Asia Pacific Index に選出しています。経済・ガバナンス、環境、社会の 3 つの側面で評価され、今年は全体で 157 社、素材産業からは当社を含む 18 社（内、化学セクターからは 7 社）が採用されました。

同社の調査において、当社は環境の側面では、「環境レポート」や「気候変動戦略」、「プロダクト stewardship」、経済・ガバナンスの側面では、「イノベーションマネジメント」が特に高い評価を得ました。

当社グループは、2050 年カーボンネットゼロの実現に向け、今年 6 月に新たな CO<sub>2</sub>排出量の長期削減目標を更新しました。新たな目標として「2030 年度 50%削減」および「2050 年度カーボンネットゼロ」の実現を目指しており、この目標達成の実行施策として、再生可能エネルギーの利用、サステナビリティ指標の策定、社内カーボンプライスの導入、循環型リサイクルの協業などの取り組みを進めています。

なお当社は、今回選定された「DJSI AP」のほか、「FTSE4Good Index」など世界的な ESG 投資指標の構成銘柄にも選定され、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が選定した ESG 投資指標である「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」「MSCI ESG セレクトリーダーズ」「FTSE Blossom Japan Index」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」にも選定されています。

DICグループは、サステナブルな社会を実現するためには ESG の視点が必須であるとの考えのもと、世界で約 190 社のグループ企業とともに事業に取り組んでいます。ブランドスローガン Color & Comfort を掲げる企業として、引き続き事業活動と連動した ESG に対する取り組みの強化と開示を進めながら、「サステナビリティ基本方針」に基づき ESG に関する社会の要請を的確に把握し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

以上

## 【関連ニュースリリース】

- 2050 年カーボンネットゼロの実現に向け、CO<sub>2</sub>排出量の長期削減目標を更新（2021 年 6 月 18 日）  
<https://www.dic-global.com/ja/news/2021/csr/20210617171119.html>
- 気候変動イニシアティブ（JCI）による「パリ協定を実現する野心的な 2030 年目標」メッセージへの賛同について（2021 年 4 月 23 日）  
<https://www.dic-global.com/ja/news/2021/csr/20210422153305.html>
- DIC グループの「サステナビリティ指標」を設定（2020 年 7 月 6 日）  
<https://www.dic-global.com/ja/news/2020/csr/20200706095959.html>